

いばらき水素戦略の概要

目標：水素先進県いばらきの実現 — 産業の振興と県民生活の向上 —

（産業の振興）

- ・水素関連産業への地元企業の参入
- ・水素関連企業等の誘致
- ・水素に係る新たなビジネスの創造

（県民生活の向上）

- ・省エネルギーの推進
- ・安心で快適な生活環境づくり
- ・CO2削減など環境負荷低減へ貢献

取組方向

I 水素の利活用を促進

1 家庭用燃料電池及び業務・産業用燃料電池の普及促進等

- ・県内中小企業等の参入促進（技術開発を支援）
- ・県民への普及啓発（シンポジウム・展示会など）

2 燃料電池自動車(FCV)等の普及と水素ステーションの整備促進

- ・技術開発の促進
- ・水素取扱いに係る人材の育成
- ・水素ステーションの事業者誘致や支援の検討
- ・燃料電池自動車等の普及に向けた組織的活動

3 水素を利用したまちづくりと災害対応

- ・水素を利用したまちづくりの研究会を開催
- ・災害対応時における水素利用を検討

4 水素発電に向けた検討

- ・液化水素等の輸入基地の誘致に向けた検討
- ・水素の輸送及び貯蔵等に係る研究開発を支援

II 水素に係る研究開発及び新たなビジネスの創造などを支援

1 研究開発、実証試験等への支援

- ・産学の交流の場を提供
- ・研究開発助成、実証試験の場の提供など

2 水素関連試験施設等の誘致及び企業による利用を支援

- ・企業ニーズの調査
- ・水素関連試験施設等の県内整備を国等に要望

3 製品開発への地元企業の参入を促進

- ・企業相談窓口の充実、専門家による技術指導、研究会の開催、開発費用の支援など

4 新たなビジネスの創造を支援

- ・ビジネスプランの作成支援や創業ルーム等の提供、ファンドによる投資など

III 水素に係る県民理解の促進と規制緩和

1 水素に係る県民理解の促進

- ・シンポジウムやミニ講座の開催
- ・つくばサイエンスツアーや次世代エネルギーパーク事業の活用

2 水素の利活用に係る規制緩和

- ・法規制の現状・課題の把握
- ・規制緩和措置の可能性を検討
- ・特区制度の活用を検討

最大限に活用

茨城県の主な地域資源

- ・つくば・東海・日立地区等の研究集積
- ・鹿島地区の副生水素
- ・日立地区の液化天然ガス（LNG）基地等
- ・豊富な再生可能エネルギー（メガソーラー、風力発電ほか）
- ・高温ガス炉による将来の水素製造など